

「人財」でお困りなら
株式会社
mi ミヨシ・ロジスティックス
042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>
屋号制作: 株式会社クライムエヌシーデー

KANAKEI かながわ経済新聞

税務・会計・経営支援
社会保険の専門家
りんくグループ
042-738-7891
www.Link-tax.com
0 りんく
2019年8月号 Vol.068

かながわ経済新聞 2019.8月号

吉田英訓の 連載記事が掲載されました

人財の活用⑧

今回の「仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」についてお話しします。私たちに求められているのは「一人一人の仕事と生活を調和させた」という願いを実現することですが、そのためには、多様な人材が職に就けるような取り組みが必要となります。それぞれの生き方のみならず、子育て期や中高年期など、いわゆる「人生の段階」に応じた多様な働き方の提供です。

人間の持つ時間は「有限」といえます。仕事と生活を調和させることは、時間の価値を高め、「新しい公共」への活動参加にもつながります。

就業期から地域活動などの活動の場を広げることは、生

涯を通じて人と地域とのつながりを得る機会になります。もちろん「仕事と生活の調和の実現」に向けた取り組みは、企業にとっての活力や競争力の源泉である、有能な人材の確保や定着の可能性を高めることにもなります。中でも人材確保が難しい中小企業にとっては、これらの取り組みが、業務改善や生産性向上にもつながります。企業にとって「明日への投資」として積極的に捉えるべきであると思います。

※「新しい公共」…行政だけでなく、市民やNPO、企業などが積極的に公共的な財・サービスの提供主体となり、教育や子育て、まちづくり、介護や福祉などの身近な分野で活躍することを表現するもの。

(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役/南西フォーラム委員長)



吉田英訓の
着眼大局 着手小局
～人と企業～